

# のびのび



令和 3 年度校長室だより 11月24日号

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ～学び合い～

チャレンジ目標 : 湯田小 ABC

## デジタルとアナログの組み合わせ

校長 藤井 智 寛

タブレット端末（クロームブック）が1人1台配付されたことは既にご承知のことだと思いますが、その活用は着実に広がり加速しています。当初は、インターネットでの検索などが主な活用方法でした。それが本格的に使い始めまだ3か月足らずで、Web上の共有のページにある問題をみんなが解いたり、共有ページにグループのみんなが意見を書き込み電子黒板に結果を写し出し協議したり、Web上のアンケートにクロームブックを使ってみんなが回答するとその集計結果が瞬時に電子黒板に写し出されたりします。先日の授業参観などでも活用場面の一端をご覧いただけたのではないかと思います。

私も普段から授業の様子を見て回っていますが、クロームブックに向かっている時の子どもたちは取組内容が明確であり自分1人で作業が完結するので非常に集中していて、ほとんどおしゃべりの声も聞こえません。黙々と子どもたちが集中して取り組んでいることは素晴らしいことですが、その光景がずっと続くと逆に授業でのコミュニケーションの必要性を感じてしまいます。学校はいろいろな子どもがいて、いろいろな考えや思いを出し合いながら互いに学ぶ場です。子どもたちの生の言葉や生の文字には大袈裟かもしれませんが命を感じます。

クロームブックを使って1人1人が課題を着実にこなす事は大切ですが、学校では人と人が向き合ったコミュニケーションも必要不可欠です。デジタルとアナログを上手く組み合わせた授業を組み立てる必要性を強く感じています。

### 山口県読書感想文コンクール学校賞（優秀校）受賞

第67回山口県読書感想文コンクールにおいて、湯田小学校が学校賞（優秀校）を受賞しました。学校賞は、感想文コンクールにおいて入賞作品が多い学校に送られる賞ですが、優良校と優秀校の2枠があります。優良校は県内6校、優秀校は3校しか選ばれず、本校はその3校のうちの1校に選ばれ日頃からの読書活動の成果が現れたのだと思います。本校では「家読の日」などの取組も行っています。ご家族で本に親しむ時間をつくってみてはいかがでしょうか。



## 11月の学校の様子



11月1日(月) 大内塗り体験(4年)

「中村民芸社」の方と大殿地区の「ふるさと伝承センター」のご協力の下、4年生がうるし塗りの箸に金箔や金粉を貼り付け自分だけの箸を作りました。



11月10日(水) 走力アップ教室(6年)

プロスプリントコーチの荒川優氏を招いて、走力アップ教室を行いました。短時間の練習で20m走のタイムが1秒以上縮んだ児童もいました。



11月16日(火) 避難訓練

火災発生を想定しての避難訓練を行いました。家庭科室から出火という設定で、全校児童は4分31秒と迅速に避難することができました。



11月18日(木) 就学時健康診断

来年度入学児童の健康診断が行われました。保護者に引率され、歯科・耳鼻科・内科・眼科の検診を校医さんが、視力・聴力は職員が検査しました。

### 持久走記録会を見合わせます

今年度は持久走記録会を

- ・ 休み時間などを利用して持久力を高める運動を、マスクを外し、全校あるいは多人数で行うことが難しいこと
- ・ 小学校体育の内容に順位やタイムを競う中長距離を走る種目がないため学校行事として設定していないこと

以上の理由から実施を見合わせることにします。

次年度以降の取組については、校内でも十分協議し改めてお知らせします。

